



“いただきまーす”たくさん食べて、元気に育ってね！（大黒保育所の子どもたち）

広報
No.672

させぼ



広報させぼ 編集長
「キューちゃん」

特集 佐世保市総合計画 2 ~ 7 p

今月の主な内容

飲酒運転の追放、介護保険事業の収支など	8 ~ 12 p
施設だより、イベント	13 ~ 15 p
市民の広場	16 ~ 17 p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	26 ~ 27 p
九じろうの取材日記	28 p

11月
2006 November

PUBLIC RELATIONS SASEBO



九十九島リラクルーズのお薦めスポット「大穴」



【九十九島リラクルーズ】
●所要時間 約50分
●料金（通常）
・中学生以上 2,000円
・小学生以下 1,000円

九じろうの取材日記

西海パールシーリゾートの
九十九島リラクルーズ

こんにちは、九じろうだよ。9月29日、秋の心地よい潮風に誘われて「九十九島リラクルーズ」を体験してきたよ。これは、12人乗りの小さな遊覧船に乗って、大きな船では入れない浅瀬などをゆっくりと周遊するクルーズでさ、とっても楽しみにしてたんだよ。

14時20分、いよいよ出発。小さい船だから海がすごく近くに見えるよ。それとこの船はとっても静かで、滑るよう

に進むんだよね。風の音や鳥の鳴き声に癒やされながら進んで行くって感じかなあ。白いフカフカのソファも快適だし、何かワクワクしてきたよ。

出発して約5分、西海パールシーリゾートの目の前にある長尾半島の裏側に入ったよ。ここから先が大きい船では通れない所なんだね。波が静かでき、何か神秘的な感じがしてきたぞ。珍しい鳥や植物も近くで見られるし、運が良ければタヌキが泳いでる姿も見られるんだって。一度見てみたいよね。

あつ！すごい絶壁が見えてきたぞ。ここが「大穴」っていう一番のお薦めスポットなんだね。地元の人には「オアナタ」って呼んでるんだって。静かに揺れる水面と切り立った岩肌が感動的で、何か日本じゃないみたいだよ。こんなところが佐世保にあったなんて知らなかったなあ。驚いちゃった。あの岩肌はいるんな人の顔にも見えるんだって。みんなにはどう見えるかな？

今回、ガイドをしてもらったのは、19歳の若き船長、田淵康浩さん。幼いころから九十九島で遊んでいたとあって、楽しい話をたくさん聞かせてもらっちゃったよ。みんなに少ししか紹介できないのが残念だけどさ、あとはクルーズを体験したときに聞いてね。

船長さんとおしゃべりしながら、今までとは違う九十九島の魅力が体験できるこのクルーズ。九じろうもすっかり癒やされちゃったよ。みんなも機会があったらぜひ、体験してみてね。

お尋ね 西海パールシーリゾート
(0956・28・4187)

編集長から「一言」
表紙の写真撮影で訪れた保育所の子どもたちの笑顔は最高でした。そのうえば、わたしもよく笑う子どもでしたが、すっかり大人になった。最近では、お腹を抱えて笑うことが少なくなりましたよ。今月号の特集は「市の総合計画」。10年後の佐世保も、笑顔があふれるまちであってほしいですね。(N)